

教室だより

佐渡市立金井小学校
佐渡ことば・こころの教室
平成26年6月27日
第802号

〒952-1209 佐渡市千種丙 178 番地 1

TEL : 0259 (63) 4156 (直) 4115 (代) FAX : 4117

<http://kanai-es.sado.ed.jp> E-mail : skotoba@sado.ed.jp



サッカーW杯が開幕し、世界中が熱気に包まれています。サッカー観戦で寝不足の人も多いのではないのでしょうか。ブラジルほどではありませんが、日本もこれからさらに蒸し暑くなってきます。季節の変わり目でもあります。体調管理をしっかりとし、1学期を乗り切りましょう。

子どもの気持ちに寄り添って

重松 清 著「きよしこ」は、吃音の少年が少年と呼ばれる時期をどう生きたかが淡々と綴られている作品です。その話の中で少年が、「リラックスしてしゃべればいい。気にするからよけいに言葉が出なくなる。どもったってかまわないんだと気持ちを楽しんで、自信を持ってしゃべることが肝心。吃音なんて恥ずかしいことじゃない。」と話す先生に対して、「違う。ぜんぜん違う。」と気持ちを爆発させる場面があります。

私たちは、つらい思いをしたり悩んだりしている子どもを励まそうとすることがあります。どんな言葉を書けたらよいかということも大切ですが、もっと大切なのは、子どもの話をよく聞いてあげること、共感的に受けとめること、一緒に考えてあげることだと思います。それが、子どもの気持ちに寄り添うことではないのでしょうか。

指導を終えた子どもを見送るとき、「がんばって。」という言葉ではなく、「また、来週話をしようね。」「また、待ってるよ。」と声をかけるようにしています。(齋藤)



難聴児への対応と現状

当教室には、聞こえに困り感をもつお子さんが6名通っています。2年前はもっと少なかったのですが、当教室に聴力検査室が整備されたことと、医療との連携により軽度難聴のお子さんの存在も分かるようになったことから、当教室につながるお子さんが増えています。また、医療サイドでは、昨年度、新生児スクリーニングの導入により、早期発見・早期の補聴器装用が可能になりました。

佐渡島内の、幼児から中学生までの聞こえに困り感をもつお子さんが当教室に通うと、3年後には確実に10名を超えます。難聴といっても個々に異なります。感音難聴、伝音難聴、一側性難聴、高音急墜型難聴など様々です。さらにその中でも高度・中等度・軽度と程度の差があります。お子さんの聞こえの程度によって、読書の練習が必要だったり、時には手話や指文字による手指言語を使ったりしなければなりません。

佐渡島内には難聴通級指導教室がありません。私たち担当者は、聴覚に関する研修も深め、聞こえに困り感のあるお子さんのニーズにも対応できるようにしていかなければならないと考えています。(佐藤)

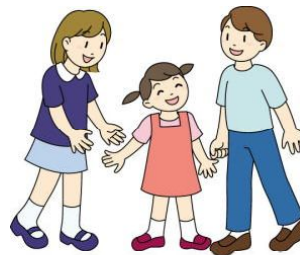
親の会 コーナー



親の会 年間事業計画

今年度の親の会 年間事業計画についてお知らせします。

4月 3日	第1回役員会
5月 11日	親の会総会・レクリエーション
7月 2日	第2回役員会
9月 下旬	第1回学習会
12月 月上旬	第3回役員会
2月 月上旬	第2回学習会
3月 下旬	終了者懇話会



この他に、月1回発行する教室だよりの親の会コーナーに会員の皆様の声を載せています。執筆の依頼がありましたら、是非御協力をお願いいたします。

平成26年度 親の会役員

今年度の役員は、以下の皆様です。
よろしくお願いいたします。

会長	田中 美紀さん (相川)
副会長	堂谷 貴美子さん (佐和田) 小野寺 緒望さん (相川)
会計	倉下 信子さん (金井)
会計監査	外内 孝子さん (佐和田) 本間 華世さん (金井)
顧問	本間 育子さん (真野)

お知らせ



第1回運営会議が開催されました

今年度の第1回運営会議が、6月9日(月)に金井小学校で行われました。

参加された委員の皆様からは、今年度の事業計画や経営の重点、教室の運営等について慎重な審議をしていただきました。今後も、事業の充実に向けて取り組んでまいります。

運営委員の皆様、大変ありがとうございました。



幼児言語検査・夏季相談会について

今年も7月から8月にかけて、幼児言語検査・相談会を行います。言語検査は、年長児を対象にした言語検査です。発音の誤り等がないかを検査します。相談会は、お子さんの言語や発達で気になることについて、相談を受けます。

各園宛てに詳しい御案内を送付いたしました。気になることがありましたら、お気軽に御相談ください。

